

広 報



まくべつ

50・9・30

発行 幕別町役場 / 編集 町民課広報係 / 電話④2111番 / 印刷 大同出版(株)



ふえる読書人

町民会館の図書
大半は巡回利用

○……授業がすんで、豊岡・新和行バスをまつあいだ、幕小の生徒たち数人が図書室に飛びこんで来た。

在庫本は現在4千3百冊。みんなはざらりと並んだ書棚をぐるりと目をとおす。

○……図書館というには、少し本がすくないのではないか。……という声もあつて、昨年11月に幕別ローター会から、2百90冊の本が贈られ、「幕別ローター文庫」が新設。

また、「新田文庫」が数年前から設置されており、この図書室になると、すべてのことがわかるしくみ。

○……経済を第一義とする動物的な風潮がおちついて知性向上の考えが高まって来たのかも知れない。だが、貸出し数はグンとふえたが、一人が何回も読むという読書固定化の傾向もみのがせない一面だという。

学校給食を考える

②

学校給食の実施主体

学校給食は一体だれが行なうのか。つまり責任の主体はどこのか。つまり責任の主体はどこのか。つまり責任の主体はどこのか。

それだけの市町村がその実施主体となり、具体的には教育委員会が管理し、執行する（学校給食の管理運営）ことになるわけです。

幕別町と豊頃町についていえば幕別・豊頃学校給食組合（組織などについては後述）が実施主体であり、同組合教育委員会が管理運営するということとなります。

学校給食の指導

それぞれの学校において学校給食を実施するにあたっては、どのような内容を、どのように指導すべきであるかは「物を食べる」という生理活動を行うことでもあり、他の授業などと同くすれば、はなはだ異色であるといえます。

そこで、学校給食が学校教育の中でどのように位置づけられている



るかといえ、小学校・中学校の学習指導要領においては、「特別活動」という領域の中の「学級指導」に位置づけられております。指導の一般的目標は、学校給食法において示されておりますが、それはおよそ次にかかげるものとなります。

- ① 食事について正しい理解を深めること。
- ② 食事について望ましい習慣を養うこと。
- ③ 食事をとおして、豊かな心情

を養い、明るい社交性を育成すること。

④ 食料の生産、配分、消費などについて正しい理解に尊くことさらに、指導の内容については、これらの目標が達成できるように、児童生徒の発達段階や地域の実情に応じて適切なことがらを選択し、吟味することが必要でありましょう。

以上が先月号から掲載しております、学校給食の歴史的状況、法的根拠、あるいは指導の一般的考え方など、概念的なことがらについて述べたのでありますが、以下学校給食についての実際的な幕別町、豊頃町の実態などを質疑応答の形式で述べてまいりたいと思

問1 学校給食の実施は、任意だと思ひますが、本町の場合はいつ、どのようにして実施するようになったのだろうか。

答 学校完全給食という形で実施したいと考えていたところ、施設費や将来にわたる運営経費を一つとめて押えるためには、地理的条件なども考慮するなかで、幕別町・豊頃町が共同で実施することがよいということになりました。そこで、昭和41年8月知事の許可を得て、幕別豊頃学校給食組合が設立され、施設設



備をととのえ、翌42年10月から両町において全校完全給食が開始されました。

（註）…組合。これは一部事務組合とあって、地方自治法の規定に基づき、町が行なう行政の一部を共同で処理するために設けた地方公共団体の組合です。

一部事務組合は、町の行なう事務の一部を処理するという特殊性はありますが、地方公共団体には違いありません。

問2、幕別豊頃学校給食組合の内

部組織がよくわからないが、組織は次のようになります。

○議決機関

議会 10名の議員（両町の議員の中から5名づつが選ばれる）で構成されています。

○執行機関

組合長 幕別町長・大名忠夫が組合議会で選ばれました。

補助機関

助役 高橋一男（幕別町助役）

収入役 小尾丁二（幕別町収入役）

教育委員会

両町の教育委員の中から幕別町3名、豊頃町2名を組合長が任命する）で構成されています。

委員長 福田省市（幕別町教育長）

教育長 古田吉治（豊頃町教育長）

給食センター 教育委員会

このほか監査委員、公平委員会などの行政組織があります。



ぞくぞく建設

あかしや南団
地に4階建公
住建設

町内で初

概設のあかしや団地に隣接し、6月に完成した、あかしや南新団地に建設中で1棟24戸の建築物。

幕別町の公営住宅は管内随一の入居率をほこっており、とくに札内の人口増加が著しく、土地の確保もむずかしくなり、公住も思うように建設することが困難な状態で、この公住が出来ることよって今までの6分の1の土地ですむことになりました。本年は1棟が建設されますが年次計画で12棟が毎年建設されます。この工事費1億3百63万円となっています。

町内初の公住も急ピッチで進行中



途別1号橋新設ちかく完成

途別1号橋
永久橋で
生れ変わる

途別1号

橋は、昭和40年十勝川水系途別川に加設され

ておりましたが、50年5月の大降雨によって流失され、その災害復旧工事として、7月18日から着工されております。

この橋の延長59・53m、幅員4mの永久橋として新設。

この工事は12月10日に完成されることになっており、急ピッチで進行中。この橋の総工事費は4千21万円になります。

木橋が永久橋に生れ変わる



明るくはればれ

住宅を容易に
取得できる
積立分譲住宅

持家を希

望する方が
年々増加し
計画的に努
力して積み

たてることにより、住宅を取得できる道を開いたのが積立分譲住宅です。

この住宅には住宅金融公庫の融資について、特別の配慮がなされており、又、頭金も一時に調達することなく、一定の積立期間に積み立てるものですので住宅の取得が容易なものとなっています。

くわしいことは町振興公社へ

年々ふえる積立分譲住宅



町道で最も
長い南勢橋
が完成

昨年8月

から工事に
着手してお
りました南
勢橋がこの

ほど完成し、その渡橋式が、9月14日関係者多数が出席して行なわれました。

この南勢橋は延長1百30m、幅員6mと町道で最長の橋となり、南勢地区はもちろん、地域住民の生活、産業の面においてもその成果が期待されます。

この橋の総工事費は、1億3千42万円を投じております。

住民がみまもる中でテープカット



札内中屋内体
育館9月下旬
から使用開始

札内中

校の新校舎
にこの4月
から、白人
・古舞・途

別中学校の3校が統合し授業が開始されておりますが、のこされた屋内体育館も9月15日完成し、検定が終了9月下旬から使用されております。この半年間、体育館なしでの授業で、中学生には不便をかけておりましたが、まことにまった体育館も出来あがり、これから大いに利用していただきたいものです。

この屋内体育館は、観らんギヤラリー付、鉄筋・鉄骨造りで、千4百14平方mの広さを有し、総工事費は1億4千1百47万円を投じております。

完成した札内中の体育館



交通事故死^{ゼロ}の日 300日を突破

関係団体の協力が実る

さらに
500日をめざして



町長・支庁長みずからの応援



無事故を続けよう……と町長のあいさつ



安全運転を呼びかける指導員



明野工業団地前にて

町内での死亡事故は、昨年11月1日以降ゼロをつづけ、当面の目標であった300日を8月27日達成しました。このかけには「交通安全宣言の家」の標札を町内全戸に配布した幕別ライオンズ・クラブと自分たちの手で製作した看板を掲出し安全を呼びかけた青年グループ「若い樹の会」などの行為が光っております。

今後はさらに500日をめざして町ぐるみの運動を続けますが、悲惨な事故の被害者、加害者を町民の中から出さないことを合言葉に運転者、歩行者それぞれの立場で注意しあいましょう。

300日達成の記念式を挙

28日午前10時30分に大石町長、十勝支庁長、帯広警察署次長ら関

係者約50人が、明野工業団地前の検問所に集り、ドライバーに300日達成を知らせるチラシや町内の小、中学生の書いた「僕と私の願い」のハガキなどを配り、「安全運転をお願いします」と、呼びかけていました。

家族ぐるみで交通事故に そなえましょう。

町村民交通傷害 保険の加入率 ことしの支給すでに2人

町村民交通傷害保険の加入者は3千2百14人で町民全体の18%の加入率。

一日約一円の掛金で、不幸にして交通事故にあった人を救済する制度として発足した町村民交通傷害保険は、ことしで7年目。

ことしに入ってから町内で交通事故のため見舞金を受けた人は、すでに二人、金額も81万円に達し

このあと、検問所横で記念式を行ない、ライオンズ、若い樹の会に感謝状を贈り、大石町長が「300日に満足せず、何万日も続けましょう」とあいさつがあり、式も12時ごろ終りました。

交通事故にあわないう気をつけることは当然ですが、不幸にして交通事故にあわれた人は少しでも見舞金を受けられるよう町村民交通傷害保険に加入したいものです。

加入される人は町役場町民課に申し込めば、その翌日から効力があります。

保険料は一人月額30円で（10月加入されますと、来年3月まで6ヶ月分で180円となります）

くわしいことは、町民課にお問い合わせください。

防犯だより

アキスにご用心!!

勤めや、買物などで、だれもいない家に侵入して、金品を盗んでいくのが、この「アキスねらい」

です。侵入ドロボウの中でも、これが最も多い季節です。

立秋がすぎ、まだ暑さが続くと外出や就寝時の戸締りを忘れず

に。とくに、就寝時の窓などの「カギ」を点けんしましょう。

長期不在（旅行などで）のときは隣家、交番などに連絡してから出かけるようにしましょう。

!!ドロボウは、私たちが家を留守にするときをねらっています。!!

町民のみなさんへ

幕別警察官派出所

平素交通事故防止については、持段のご協力をいただき感謝致します。

幕別町も交通事故死「〇」の日、300日を突破しました。今度は500日を目標にお互い頑張ろうではありませんか。

次に、最近自動車や自転車の盗難が目立って多くなりました。

この原因は、エンジンキーをつけたままであったり、ドアに鍵をかけなかったり、自動車なども無施錠で放置されていることです。

また、路上で車に鍵をかけずにおくことは、車内の品物が盗まれたり、自転車などは簡単に乗り逃げられることになるのです。

どうか貴重な財産を守るために必ず施錠をするようお願いいたします。

町行政組織機構かわる

総務部・産業建設部の2部を新設

定例第3回町議会が、9月20日に開会、25・26日再会の会期で役場議場で開かれ、町行政組織機構がかわり総務部・産業建設部の2部設置、50年度一般会計補正予算など、20議案について慎重審議の結果、原案どおり可決されました。

可決された主な議案

公平委員に沢井さん再選
9月30日で任期満了となります
公平委員会委員の沢井重一さんが
再び委員に選ばれました。

幕別南保育所が新設

待望の幕別南保育所（緑町保育所）の新設が決り、51年3月10日には完成され、今までの入所難もこれで解消されるでしょう。



幕別小学校用地を買収

幕別小学校の移転問題が、数年前から話題になっておりましたがその建設用地を買収することに決まりました。

この用地は、幕別中学校の西側にあたり、明年度から3年計画で建設する予定となっております。

総務部・産業建設部が新設

役場の機構も大きくなり、行政の種類・内容も複雑化しつつありますが、町行政組織機構がかわり幕別町部設置条例が新設され、総務部・産業建設部の2部設置が決りました。くわしい内容は、あらためてお知らせします。

なお、部の分掌事務は下記のとおり。

黒川さん教育委員に再選

9月30日で任期満了となります教育委員会委員の黒川喜雄さんが再選され、議会の同意をえました。

部の分掌事務

総務部

- (1) 職員の進退及び身分に関する事項
- (2) 議会及び町政一般に関する事項
- (3) 総合企画及び総合調整に関する事項
- (4) 財政・会計に関する事項
- (5) 税及び税外収入に関する事項
- (6) 戸籍及び住民基本台帳に関する事項
- (7) 広報・公聴に関する事項
- (8) 防犯・公害対策及び交通安全の保持に関する事項
- (9) 社会福祉に関する事項
- (10) 保健衛生に関する事項
- (11) 国民健康保険及び国民年金

産業建設部

- (1) 農業・畜産及び林業に関する事項
- (2) 商業・工業及び水産に関する事項
- (3) 観光に関する事項
- (4) 都市計画に関する事項
- (5) 土木に関する事項
- (6) 土地改良に関する事項
- (7) 下水道に関する事項
- (8) 建築及び住宅に関する事項
- (9) 財産の取得・管理・処分に関する事項
- (10) 国土調査に関する事項

に関する事項

(12) 労政に関する事項

(13) 統計・文書その他、他部の主管に属しない事項

一般会計31億円の大台

災害復旧工事などに1億1千万円を追加

一般会計歳入歳出それぞれ1億1千1百58万4千円が補正され、その主なものは次のとおりです。

先日の大雨による日新線法面工事、南勢牧場線路肩、美川駒畠線法面などの災害復旧工事に1千7百57万円。幕別小学校新築用地購入費に1百93万円。あかしや西団地排水工事、旭町側講整備事業に

3百万円。
飼料作物生産振興対策に2千5百46万円、緊急粗飼料増産対策に2千8百万円など補正しました。

この結果、一般会計歳入歳出の総額は31億1百11万5千円となりました。

簡易水道特別会計補正予算

幕別町簡易水道特別会計補正で1百29万3千円追加し、歳入歳出総額1億91万7千円となりました。

国民宿舎特別会計補正予算

幕別町国民宿舎事業会計補正で15万8千円を追加しました。
この結果、総額2億3千1百53万3千円となりました。

たばこは町内から

買いましょう

昨年1年間で、皆さんがお喫いになった煙草の煙から、約3千万円というお金が戻ってきました。たばこは町内のお店から買うようにしましょう。



社会教育の 広場



にぎわった 第4回 全町水泳大会

町民の水泳技術の向上と、健康な体力づくりを推進することを目的として、第4回全町水泳大会が8月10日午前8時30分から幕別温水プールで開かれました。
今回の参加者は2百25人で参観者とともに年々ふえ、朝から水しぶきと声援でプールはにぎわい盛会のうちに12時に終了しました。
なお、各種の優勝者は次のとおりです。

第4回全町水泳大会 優勝者一覽

自由型25リ

- 1年男・本保裕文(幕小)、2年男・清水康成(白人小)、女・佐藤里恵(白人小)、3年男・堀田勝征(白人小)、女・伊藤友子(白人小)、4年男・加藤昭仁(白人小)、女・中村みどり(古舞小)
- 5年男・堀田孝路(白人小)、女・佐藤佳恵(白人小)、6年男・高田堅治(白人小)、女・伊多良美(白人小)、中学女・佐々木妙子(札内中)
- 自由型50リ
- 中学男・堀田孝典(札内中)、一

一般男・山上貞次郎(教員) ピート板25リ

- 1年男・藤川誠(白人小)、女・村上知恵(白人小)、2年男・掛川潤一(白人小)、女・佐藤里恵(白人小)

平泳25リ

- 5年男・堀田孝路(白人小)、女・相川寿重(白人小)、6年男・高田堅治(白人小)、女・中村恭子(白人小)、中学女・佐々木妙子(札内中)

平泳50リ

- 一般男・佐藤昇(教員)

背泳25リ

- 中学女・佐々木妙子(札内中)

背泳50リ

- 一般男・郷司清(役場)

地域ぐるみのスポーツが盛ん

各地でソフトボール大会を開催

ソフトボールを通して町民相互の親睦と健康な体力づくりを推進しようと、町・町教育委員会主催のもとに各地区で熱戦が展開されました。

住民スポーツの需要の増大、特に婦人と地域ぐるみのスポーツ熱が盛んとなっております。

その成績は次のとおりです。

◎ 中央幕別地区公区対抗女子ソフトボール大会

- 6月22日 午前9時から幕別小学校グラウンド
- 9チーム(延1百20名)参加

◎ 南幕別地区公区対抗女子ソフトボール大会

- 7月6日 午前9時から旧白人中学校グラウンド
- 6チーム(延90名)参加

◎ 第4回西幕別地区町長杯ソフトボール大会

- 7月20日 午前9時から旧白人中学校グラウンド
- 14チーム(延1百80名)参加

◎ 西幕別地区地域子供会ソフトボール大会

- 8月1日 午前9時から白人小学校グラウンド
- 12チーム(延1百50名)参加

◎ 第4回南幕別地区町長杯ソフトボール大会

- 7月29日 午前9時から糠内中学校グラウンド
- 7チーム(延1百名)参加

◎ 第4回中央幕別地区町長杯たそがれソフトボール大会

- 7月7日、23日 運動公園野球場、幕別中学校グラウンド
- 17チーム(延2百名)参加

◎ 中央幕別地区地域子供会ソフトボール大会

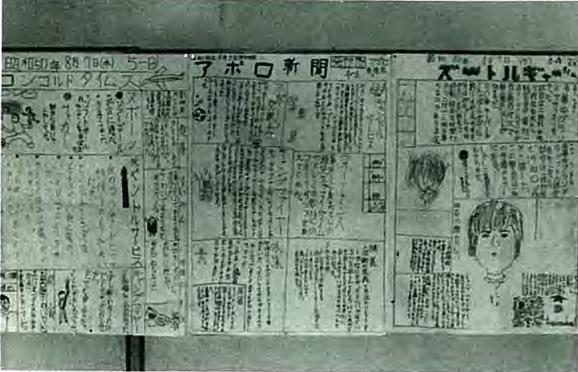
- 7月31日 幕別小学校グラウンド
- 8チーム(延1百名)参加

◎ 南幕別地区地域子供会ソフトボール大会

- 7月30日 午前9時から糠内小学校グラウンド
- 7チーム(延1百名)参加

有意義だった夏休み

第2回 幕別町少年団体 ジュニア・リーダー研修会開かる



上：各グループで活発な討議 下：見事に出来た壁新聞

こども会、スポーツ少年団体などのジュニア・リーダーに対し、任務の遂行に必要な基本的な態度、知識、技能を修得させるとともに社会規律を身につけ、自発的な団体活動の育成を図るため、町教育委員会主催、町体育指導委員会町青年ボランティア連盟共賛のもとに8月5日6、7日の日程で、地域こども会々員、スポーツ少年団員約120名(57団体)が参加して町民会館を会場に開かれました。

9時からの開会式のあと、班編成、講義などが行なわれ、午後からサッカー、ソフトボールの実技また、夜にはキャンダンスなどで初日一日をたのしんでいました。

翌日、6時起床、清掃、自由行動、その他、また講義が行なわれ昨夜のつかれもなんのその、6時からみんながたのしみになっていたキャンプファイヤー、歌唱と時間のたつのもわずれるほど。

第3日目の最終日に、壁新聞の作り方々の実習が行なわれ、みんな思い思いの新聞を作ったのしんでおりました。

最後に、反省と評価が行なわれましたが、活発な意見がだされ、

この3日間事故もなく有意義な研修会でした。

北電が

防犯灯5基を寄贈

公共施設の配線診断も実施

北海道電力から、サービス旬間事業の一環として防犯灯(水銀灯40ワ)5基が贈られました。

このサービス旬間は、9月3日から12日までの10日間で、暗いところを少しでも明るく、と各町村に贈られたもので、9月8日関係者から町長に目録が手渡されました。

このほか、町の公共施設(相川の母と子の家など数ヶ所)の配線診断も、この期間に実施しておりその善意が喜ばれております。

し体不自由児の教室

「あかしや学級」開級

し体不自由児が重度で、そのうえ言語障害、知能障害などを伴う重複障害児は、義務教育を受けることが出来なかった、し体不自由児の教室「あかしや学級」の開級式が9月6日、し体不自由訓練施設「十勝愛育園」で行なわれ、教

科指導がスタートすることになりました。

この「あかしや学級」は、白人小学校に併設され、入級児童は7人で、十勝管内では2つ目のし体不自由学級。

開級式は午前10時から行なわれ父母に付きそわれた児童たちは全身に喜びをかみしめていました。

「あかしや学級」は、このあと毎週月・水・土の3日づつ、算数国語や音楽、図工などの学習を行ない、木曜は家庭訪問で行かない。火曜、金曜は自宅学習日となっております。



目録を手渡す北電の代表者

高い利率の定期預金で



郵便局では、いま、老令福祉年金などを受けておられる方にとくに高い貯金利率を適用する定期貯金の取扱いを致しておりますので、この機会にぜひご利用を

○利用できる方

老令、障害、母子、準母子
福祉年金、老令特別給付金、
児童特別児童扶養手当(特別
福祉手当を含む)、原爆被爆
者の特別手当および健康管理
手当などの支給を受けておら
れる方。

○お預けになれる金額

お一人50万円まで。

○預入期間および貯金利率

一年間、年10%

○お取り扱い期間

6月23日から12月31日まで

○お取り扱い郵便局

お申込みは郵便局をあらかじめ一局に決めて、ご利用く

ださい(銀行など他の金融機関で、すでにこの種の預貯金をご利用になっている場合はお取り扱いできません)。

○お申し込みの際お持ちいただくもの。

年金証書、手当証書(または保管証)と印鑑をご持参ください。

消費者 コーナー

譲ります

- ◎ こども用自転車(24インチ) 2/3千円位 緑町 池上幸一 ☎(4)2470
- ◎ マットレス(厚さ100、新品同様3枚有り) 一枚千円でジャヤー、500円 緑町 笹井弘正 ☎代(4)2131
- ◎ 扇風機 3/4千円まで 旭町 浅野梅雄 ☎(4)296

8 婦人用自転車 2/3千円 旭町 井川澄男 ☎(4)312

6 この欄に掲載された品物をご希望の方、また、この欄に「譲ります」「譲ってください」掲載ご希望の方は、ハガキに品物名・希望価格・住所・氏名・電話のある方は電話番号などを記入のうえ、役場町民課までご連絡ください。

なお、この欄に掲載した品物をご希望の方は、直接本人に申し込んでください。また本人同意の話しがまとまりましたらご一報ください。

お誕生 おめでとう



- 明倫 佐久間華澄 長女 啓
- 宝町 北條 千夏 2女 一男
- 本町 長谷部 透 長男 順一
- 旭町 妹尾亜由美 長女 浩三
- 旭町 伊藤由香理 長女 正広
- 新川 八十嶋成典 長男 正成
- 猿別 田中 久美 2女 文夫
- 緑町 小田嶋重紀子 長女 文之
- 五位 高島 笑子 長女 秀憲
- 本町 齊藤 成広 2男 正憲
- 依田 西野 美奈 長女 邦正
- 依田 入江 留美 長女 邦明
- 札内 岩館とも子 長女 耕作
- 千住 辻本みちる 2女 力

道夫さん家 工藤 美



- 依田 安田 史樹 長男 正司
- 千住 林 真紀子 長女 章
- 札内 石田恵里子 2女 進
- 札内 山岡 康孝 2男 和弘
- 札内 松木 教子 2女 宏二
- 依田 村尾 和昭 長男 利行

- 高橋 富治さん (旭町) 70歳
- 八太 六蔵さん (南勢) 59歳
- 檜尾 エチさん (錦町) 86歳
- 横井 アキさん (緑町) 76歳
- 矢野 永太さん (猿別) 74歳
- 本田ツタエさん (宝町) 74歳
- 飛田純太郎さん (糠内) 60歳

チャリティショーの益金を園児のために使って下さいと、十勝愛育園へ。

5万円 本田敬一さん(宝町) 母が生前お世話になりましたと、幕別老人クラブへ3万円、

結婚 おめでとう

- 桜井 博義||容子(今田) 猿別
- 長谷 教享||京子(岡田) 旭町
- 加藤 豊||京子(高橋) 新町
- 西田 重人||由美子(柴田) 札内

3万円 前田キンさん(札内市街) 夫が生前お世話になったお礼として、札内寿会へ。

1万円 松田幸四郎さん(千住) 全快祝として、明寿会へ指定寄付。

5万円 高橋マサエさん(旭町) 夫が生前お世話になったとのことで、町社協へ。

14万2千9百64円 札内商工青年会(会長・太田政弘)

馬志寄付 ありがとうございます

宝町老人クラブへ2万円を寄付 500円 匿名の方より

少しですが何かのお役に立てて下さいと町愛情銀行へ。

1千円 匿名の方より

めぐまれない子供たちのためにお役立て下さいと町社協へ。

自転車一台 矢野竹一さん(猿別) 父が生前お世話になったとのことで、ホームヘルパー用自転車を町愛情銀行へ。

3万1千2百76円 幕別商工青年会(会長・斉藤栄一)

納涼盆踊り大会の売店の益金を一日お父さんに使って下さいと、愛情銀行へ。

2万円 若葉牧場(日新)

1万円 掛川牧場(日新)

日新老人クラブの研修・視察旅行の一部にして下さいと寄付



矢野さんから贈られた自転車

広報8月号の中の「お誕生おめでとう」で、亀井正夫さんが宏之さんに、前多力造さんが寿さんに、七島利吉さんが政記さんに、岩井実さんが和男さんとなります。訂正しお詫びいたします。